

平成 26 年（2014 年）豪雪について

— 2 月 14 日から 16 日の大雪等の被害状況等について（14 報） —

※これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。

平成 26 年 2 月 23 日
14 時 00 分現在
非常災害対策本部

1. 気象概況（気象庁）

（1）積雪の深さの状況（2 月 21 日 17 時現在）

- ・北日本と東日本太平洋側では積雪深が平年を上回っている所が多い。
- ・その他の地域では積雪深が平年を下回っている所が多い。

（2）積雪の観測値（2 月 21 日 17 時現在）

○関東甲信の主な最深積雪（2 月 14 日～16 日）

河口湖（山梨県）	143cm★
甲府（山梨県）	114cm★
軽井沢（長野県）	99cm★
菅平（長野県）	152cm★
前橋（群馬県）	73cm★
秩父（埼玉県）	98cm★
熊谷（埼玉県）	62cm★
東京（東京都千代田区）	27cm

★は、観測史上 1 位を更新

○関東の積雪の状況（2 月 23 日 6 時現在）

水戸（みと）（茨城県水戸市）	0cm
宇都宮（うつのみや）（栃木県宇都宮市）	0cm
前橋（まえばし）（群馬県前橋市）	10cm
熊谷（くまがや）（埼玉県熊谷市）	8cm
甲府（こうふ）（山梨県甲府市）	19cm
銚子（ちょうし）（千葉県銚子市）	0cm
東京（とうきょう）（東京都千代田区）	0cm
横浜（よこはま）（神奈川県横浜市）	0cm

（3）今後 1 週間の天気の推移（2 月 23 日 7 時現在）

- ・北日本と東日本の日本海側では、今日（23 日）と、28 日から 1 日にかけて雪の降る所がある見込み。
- ・東日本の太平洋側と西日本は、26 日から 27 日にかけて一時雨の降る所がある見込み。

- ・気温は平年並みか平年より高く、26日からは、平年よりかなり高くなる所もある見込み。
- ・積雪の多い地域は、なだれや落雪に注意。
- ・2月22日から3月21日までの1か月の日本海側の降雪量は、北日本、東日本ともに、平年並みか少ない見込み。

2. 被害状況

(1) 人的・物的被害（消防庁調べ：2月23日14:00現在）

都道府県名	人的被害				住家被害					非住家被害	
	死者 人	行方不明者 人	負傷者		全壊 棟	半壊 棟	一部破損 棟	床上浸水 棟	床下浸水 棟	公共建物 棟	その他 棟
			重傷 人	軽傷 人							
北海道			1				2				1
青森県			1	3					1		
岩手県	2		1	1			3			1	7
宮城県				2						1	3
秋田県	1			2							1
山形県			1	3							
福島県			2	11	1		3		5	1	26
茨城県				4							
栃木県			4	15		3	20				
群馬県	7		22	56		2	26	1	4		16
埼玉県	3		27	414		1	9				
千葉県				12							
東京都			5	216		1	5			2	24
神奈川県			3	21			8				15
新潟県			4								
山梨県	5		13	32	19	31	246				
長野県	3		14	26			7	2	15		12
岐阜県	1		4	7							1
静岡県	1			2			3				6
愛知県							3				1
京都府							3				1
和歌山県				1							
大分県				2							
宮崎県	1										1
合計	24	0	102	830	20	38	338	3	25	5	115

※交通事故等によるものは含まない。

<死者の状況>

【岩手県】

- ・奥州市において、倒壊した車庫の屋根の下敷きとなり82歳男性が死亡（2月16日）
- ・西和賀町において、除雪中に屋根からの落雪に埋もれ69歳男性が死亡（2月16日）

【秋田県】

- ・大仙市において、屋根の雪下ろし中に転落し雪に埋もれた77歳男性が死亡（2月14日）

【群馬県】

- ・前橋市において、ビニールハウスが潰れ生き埋めとなった男性が死亡（2月15日）
- ・伊勢崎市において、倒壊した車庫の屋根の下敷きとなり56歳男性が死亡（2月15日）
- ・藤岡市において、倒壊したカーポートの下敷きとなり53歳男性が死亡（2月15日）
- ・富岡市において、バラック倒壊による頸部圧迫により79歳男性が死亡（2月15日）

- ・中之条町において、雪に囲まれた車内で一酸化炭素中毒となり 43 歳男性が死亡（2 月 15 日）
- ・川場村において、雪に埋もれた車内で発見された 37 歳男性が死亡（2 月 15 日）
- ・南牧村において、車中で仮眠中、一酸化炭素中毒により 52 歳男性が死亡（2 月 14 日）

【埼玉県】

- ・加須市において、崩落したベランダ屋根の下敷きとなり 67 歳女性が死亡（2 月 15 日）
- ・深谷市において、上部からの落雪により 70 歳女性が死亡（2 月 15 日）
- ・横瀬町において、上部からの落雪により 78 歳男性が死亡（2 月 16 日）

【山梨県】

- ・富士河口湖町において、県道で倒れていた 53 歳女性が死亡（2 月 15 日）
- ・北杜市において、48 歳男性が凍死（2 月 15 日）
- ・中央市において、74 歳男性が車内に閉じ込められ、一酸化炭素中毒で死亡（2 月 15 日）
- ・富士吉田市において、70 歳代女性が落雪の中で発見（2 月 18 日発見）
- ・笛吹市において、76 歳男性が車内にて一酸化炭素中毒で死亡（2 月 17 日発見）

【長野県】

- ・原村において、カーポートの下敷きとなり 81 歳女性が死亡（2 月 15 日）
- ・長野市において、除雪作業の過度の身体的負担により倒れた 66 歳男性が死亡（2 月 15 日）
- ・上田市において、雪の下敷きになっていた 83 歳女性が死亡（2 月 19 日発見）

【静岡県】

- ・富士宮市において、何らかの原因により側溝に転落、身動きができず低体温症で 80 歳男性が死亡（2 月 15 日発見）

【岐阜県】

- ・白川村において、雪崩に巻き込まれた 33 歳男性が死亡（2 月 16 日）

【宮崎県】

- ・諸塚村において、自宅脇の斜面に誤って滑落し、身動きがとれなくなった女性が死亡（2 月 14 日）

(2) 避難状況

都道府県名	市区町村名	避難指示				避難勧告			
		対象世帯数	対象人数	指示日時	解除日時	対象世帯数	対象人数	勧告日時	解除日時
	秩父市					1	2	2月17日 11時45分	
	小計	0	0			1	2		
	富士川町	4	9	2月21日 9時50分	2月21日 17時00分	4	9	2月21日 17時00分	2月23日 12時00分
	道志村					1	1	2月23日 11時00分	
	西桂町	3	7	2月17日 10時30分					
	小計	7	16			6	12	2月17日 10時30分	
	合計	7	16			7	14		

(3) 孤立集落の状況（非常災害対策本部調べ：2月22日9:00現在）

都県	市町村数	地区数	世帯数	人数
群馬県	3 (5)	4 (6)	16 (28)	31 (49)
埼玉県	2 (2)	4 (4)	46 (46)	73 (73)
東京都	2 (2)	2 (3)	42 (108)	152 (268)
山梨県	9 (9)	15 (15)	54 (54以上)	90 (90以上)
合計	16 (18)	26 (28)	158 (236以上)	346 (480以上)

※（下段（ ）書は21日11:00現在）。山梨県の地区数は、別荘地区を除く。

※ 宮城県、長野県、静岡県の孤立は解消済み。

(4) ライフライン

○電力（経済産業省調べ：2月22日10:00現在）

【北海道電力㈱】

①停電戸数： 0戸（延べ停電数 約1,870戸）

【東北電力㈱】（2月22日（土）7:00時点）

①停電戸数： 約20戸（延べ停電数 約97,878戸）

②現在の停電地域：福島県川内村、飯舘村

③主な設備被害： 大雪および強風の影響による倒木で配電線が損傷。

④復旧見通し：

- ・ 現在停電している地域は福島第一原子力発電所関連の避難指示区域内であり、居住者なし。
- ・ 除雪状況や道路状況に応じて復旧作業を進めている。徒歩で移動可能な場所の復旧は順次進めている。

【東京電力㈱】（2月21日（金）19:00時点）

①停電戸数： 約0戸（延べ停電数 約1,593千戸）

【中部電力㈱】（2月22日（土）7:00時点）

①停電戸数： 約1戸（延べ停電数 約40,490戸）

②現在の停電地域： 静岡県 静岡市葵区の一部

③主な設備被害： 雪に伴う倒木による高圧線の断線、混線、低圧線の断線。

④復旧見通し： 行政による除雪作業が24日頃までかかる予定で、電力の復旧作業は25日以降となる見通し。※残る1戸（国交省無線中継所）は、長期間停電することについて了解済。

【北陸電力㈱】

①停電戸数： 0戸（延べ停電数 約400戸）

【関西電力株】

①停電戸数： 0 戸（延べ停電数 約 26,270 戸）

【四国電力株】

①停電戸数： 0 戸（延べ停電数 約 5,400 戸）

【九州電力株】

①停電戸数： 0 戸（延べ停電数 約 49,300 戸）

○一般ガス関係（経済産業省調べ：2月22日10:00現在）

- ・大阪府羽曳野市で、ガス給湯器本体前板が変形する事故が2件発生。排気筒が雪に覆われた状態で使用し異常着火したものと推定。人的被害なし。

○水道関係（厚生労働省調べ：2月21日17:00現在）

- ・断水状況

県、市町村名	最大断水戸数	現在の断水戸数	断水期間	被害状況
【岩手県】 岩泉町	302 戸	0 戸	2.15~2.16	復旧済
【福島県】 二本松市 郡山市 福島市	113 戸 122 戸 540 戸	0 戸 0 戸 0 戸	2.15~2.18 2.15 2.16~2.17	復旧済 復旧済 復旧済
【栃木県】 栃木市 さくら市 上三川町 日光市	2,500 戸 30 戸 1,300 戸 264 戸	0 戸 0 戸 0 戸 0 戸	2.15 2.15 2.15 2.16	復旧済 復旧済 復旧済 復旧済
【群馬県】 藤岡市 下仁田町 上野村 高崎市 みどり市 安中市 長野原町	50 戸 26 戸 8 戸 10 戸 151 戸 20 戸 2 戸	0 戸 0 戸 4 戸 0 戸 0 戸 0 戸 2 戸	2.16~2.19 2.15~2.21 2.16~ 2.16~2.17 2.16 2.16 2.21~	復旧済 復旧済 停電による断水 復旧済 復旧済 復旧済 導水管破損
【埼玉県】 秩父市	調査中	60 戸	2.17~	取水不能による断水
【千葉県】 市原市 富津市 君津市	120 戸 630 戸 80 戸	0 戸 0 戸 0 戸	2.14~2.15 2.14~2.16 2.15~2.17	復旧済 復旧済 復旧済
【山梨県】 大月市 身延町 南部町 甲州市 上野原市 早川町	4,760 戸 234 戸 386 戸 1,600 戸 453 戸 58 戸	0 戸 0 戸 0 戸 0 戸 0 戸 32 戸	2.15~2.18 2.14~2.17 2.15~2.17 2.15 2.17~2.20 2.17~	復旧済 復旧済 復旧済 復旧済 復旧済 調査中
【長野県】 阿南町	23 戸	0 戸	2.16~2.18	復旧済

天龍村	28 戸	10 戸	2. 19~	調査中
【愛知県】				
豊根村	4 戸	0 戸	2. 15~2. 19	復旧済
豊田市	242 戸	0 戸	2. 17~2. 20	復旧済
【大分県】				
大分市	23 戸	0 戸	2. 14~2. 15	復旧済
豊後大野市	120 戸	0 戸	2. 14	復旧済
	計 14, 199 戸	計 108 戸		

・ 応急給水の状況（厚生労働省調べ：2月21日 17:00 現在）

【群馬県】

上野村：ペットボトル対応

長野原町：ポリタンク、ペットボトル対応

【埼玉県】

秩父市：給水車による給水

【山梨県】

早川町：ヘリによる搬送

【長野県】

天龍村：非常用水源あり

○通信関係（総務省調べ：2月21日 20:00 現在）

【通信関係】

	事業者	被害状況等
固定電話	NTT東日本	・復旧済み
	NTT西日本	・復旧済み
	NTTコミュニケーションズ	・被害なし
	KDDI	・被害なし
	ソフトバンクテレコム	・被害なし
携帯電話等	NTTドコモ	・16→12局（福島県：2→1局、群馬県：5→4局、埼玉県：2局、東京都：4局、山梨県：1局、静岡県：1局→復旧、愛知県：1局→復旧）が停波
	KDDI（au）	・13→8局（福島県：1局、栃木県：1局、群馬県：1局→復旧、埼玉県：3局、千葉県：1局、東京都：3→1局、神奈川県：1局→復旧、山梨県：1局→復旧、静岡県：1局）が停波
	ソフトバンクモバイル	・20→18局（栃木県：4→3局、群馬県：6局、埼玉県：1局、東京都：3局、神奈川県：1局、山梨県：1局、静岡県：4→3局）が停波
	イー・アクセス	・4局（福島県：1局、千葉県：1局、神奈川県：1局、山梨県：1局）が停波
	ウィルコム	・被害なし
	UQコミュニケーションズ	・1局（神奈川県）が停波。→復旧済み
	ワイヤレスタイプラング	・被害なし。

【防災行政無線関係】

復旧済み

【放送関係】

復旧済み

(4) 農林水産関係（農林水産省調べ：2月21日17:00現在）※2月からのもの

区分	主な被害	被害数	被害地域 (現在30都道府県から報告あり)
農作物等	農作物等の損傷	314ha	青森県、宮城県、福島県、茨城県、栃木県、埼玉県、千葉県、東京都、山梨県、長野県、岐阜県、愛知県、三重県、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、岡山県、熊本県、大分県
	家畜の斃死	1,861羽頭	北海道、青森県、岩手県、宮城県、山梨県、愛知県、熊本県
	生乳の廃棄	110トン	北海道、岩手県
	ビニールハウスの損壊	14,099件	北海道、青森県、岩手県、宮城県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県、静岡県、岐阜県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、岡山県、広島県、熊本県、大分県
	畜舎の損壊	153件	青森県、岩手県、宮城県、福島県、群馬県、岐阜県、熊本県、大分県
林野関係	木材加工・流通施設	84箇所	福島県、栃木県、群馬県、埼玉県、山梨県
	特用林産施設等	337箇所	岩手県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、神奈川県、山梨県、長野県、静岡県、三重県、奈良県、熊本県、大分県、宮崎県
水産関係	漁船	20隻	青森県、宮城県、福島県、神奈川県
	養殖施設	13件	宮城県、群馬県、東京都、山梨県
	水産物	435トン	宮城県、群馬県、東京都、山梨県

注：被害については、現時点で判明しているものを記載しており、引き続き調査中。

(5) 文教施設等（文部科学省調べ：2月22日15:00時点）

○人的被害

- ・栃木県内の小学校で、生徒3名が転倒により軽傷

○物的被害

都道府県	国立学校施設	公立学校施設	私立学校施設	社会教育・体育、 分化施設等	文化財等	研究施設等	計
岩手県		4					4
宮城県	2			1			3
山形県				1			1
福島県		14		3			17
茨城県	1	1					2
栃木県		35		11			46
群馬県	2	135		36	20		193
埼玉県	2	72		53	6		133
千葉県	3		1	16	1		20
東京都	4	24	3	20	1		50
神奈川県		5		4			9
山梨県		99	1	14	3		117
長野県	1	14			2		17
静岡県	1			2	3		6
三重県	2	4		1			7

奈良県				2			2
岡山県				1			1
広島県		2					2
香川県					1		1
大分県	1				1		2
宮崎県					3		3
計	19	409	5	158	41		632

※主な被害状況：体育館の屋根崩落、駐輪場の倒壊、防球ネットの破損、機械室の壁損傷、倒木 等

6) 道路関係（国土交通省調べ：2月23日6:00時点）

【高速道路】事前交通規制：0区間

【直轄国道】被災等による通行規制：1区間

○は規制中箇所

路線名	区間名	被災状況	備考
○ 国道48号	30.5pt~42.1kp (11.6km) 宮城県仙台市青葉区作並 ~山形県東根市関山	通行止め (雪崩)	①日時：2月15日(土)9:55~全面通行止め ②場所：国道48号 34.8kp~36.1kp 雪崩6箇所(詳細調査) ③人身・物損被害：軽傷2名、物損確認中 ④孤立集落：なし ⑤迂回路：あり(広域迂回)

【補助国道】

・積雪・雪崩等による通行規制：23区間

○印は規制中箇所

路線名	区間名	被災状況	備考
○ 国道288号	福島県双葉郡大熊町大字野 上字小塚~字山神	雪	2月15日(土)09:15~ →2月22日(土)16:00解除
○ 国道411号	東京都西多摩郡奥多摩町境 桧村橋東~留浦鴨沢橋東	雪	2月14日(金)20:30~ 孤立：解消(19日~緊急車両通行可)
○ 国道139号	東京都西多摩郡奥多摩町川 野~山梨県境	雪	2月14日(金)20:30~
○ 国道140号	埼玉県秩父市大滝	雪	2月14日(金)23:15~
○ 国道139号	山梨県大月市七保町上和田 ~小菅村小永田	雪	2月14日(土)18:30~ 孤立：解消(18日20:00 県道を 緊急車両通行可)
○ 国道358号	山梨県甲府市右左口交差点 ~富士河口湖町精進赤池交 差点	雪	2月14日(金)18:00~

○	国道 411 号	山梨県北都留郡丹波山村奥秋～甲州市塩山落合	雪	2月14日(金)19:00～
○	国道 411 号	山梨県北都留郡丹波山村奥秋～甲州市塩山裂石	雪	2月14日(金)19:00～ 孤立：解消（18日～緊急車両通行可）
○	国道 358 号	山梨県南都留郡富士河口湖町卯当沢～甲府市古閑町平川	雪	2月14日(金)19:30～
○	国道 300 号	山梨県南都留郡富士河口湖町本栖～南巨摩郡身延町中之倉	雪	2月14日(金)21:00～
○	国道 140 号	山梨県山梨市三富広瀬（雁坂トンネル）～広瀬（道の駅みとみ）	雪	2月15日(土)0:30～
○	国道 299 号	長野県佐久穂町八郡～小海町千代里	雪	2月15日(土)7:00～
○	国道 142 号	長野県長和町接待～長和町和田	雪	2月15日(土)10:30～
○	国道 254 号	群馬県甘楽郡下仁田町中小坂～甘楽郡下仁田町大字南野牧	雪	2月14日(金)22:00～
○	国道 18 号	群馬県安中市松井田町坂本字愛宕山下～安中市松井田町坂本	雪	2月15日(土)5:30～
○	国道 406 号	群馬県吾妻郡東吾妻町横壁～吾妻郡東吾妻町須賀尾	雪	2月15日(土)13:30～
○	国道 145 号	群馬県長野原草津口駅前～長野原町細谷	雪	2月15日(土)15:00～
○	国道 299 号	埼玉県秩父郡小鹿野町河原沢	雪	2月19日(水)09:00～
	国道 406 号	長野県須坂市仙仁～長野県上田市菅平高原	雪	2月17日(月)17:00～ (17:00～07:00の間通行規制) →2月21日(金)07:00解除
○	国道 469 号	静岡県富士宮市柚野～富士宮市上稲子	雪	2月14日(金)16:00～
○	国道 500 号	福岡県京都郡みやこ町犀川帆柱柳峠	雪	2月6日(木)20:00～

○	国道 496 号	福岡県京都郡みやこ町犀川 帆柱野峠	雪	2月13日(木)17:00～
○	国道 496 号	大分県中津市山国町槻木野 峠～中津市山国町槻木毛谷 村	雪	2月13日(木)17:00～
○	国道 388 号	宮崎県東臼杵郡椎場村大字 大河内～東臼杵郡椎場村大 字大河内	雪	2月14日(金)08:30～
○	国道 265 号	宮崎県東臼杵郡椎葉村大字 大河内	雪	2月19日(水)08:30～

【地方道】

- 通行止めによる孤立：2 区間 ※下記積雪・雪崩等による通行規制区間の内数
 - ・(一)中津川三峯口停車場線(埼玉県秩父市中津川) 2/14 18:00～ 集落 36 世帯・56 名(積雪による)
 - ・(一)薄小森線(埼玉県小鹿野町両神) 2/16 0:00～ 68 世帯・63 名(積雪による)
 - ・(一)秩父多摩甲斐国立三峯線(埼玉県秩父市三峰) 2/15 22:30～ 33 世帯・70 名(積雪による)→2/23 解消

- 被災・積雪による通行止め：124 区間

(7) 交通機関 (国土交通省調べ：2月23日7:00時点)

○鉄道関係 2 事業者 2 路線 運転休止

事業者名	線名	運転休止区間	運転休止		運転再開		主な被害状況等
			日	時刻	日	時刻	
阿武隈急行	阿武隈急行線	富野駅～丸森駅間	2/18	9:44			
上信電鉄	上信線	高崎駅～上州富岡駅間	2/14	19:30	2/17	6:29	
		上州富岡駅～南蛇井駅間			2/18	始発	
		南蛇井駅～下仁田駅間			2/23	始発	
秩父鉄道	秩父本線	羽生駅～寄居駅間	2/15	5:00	2/17	5:00	
		寄居駅～秩父駅間			2/18	始発	
		秩父駅～影森駅間			2/20	始発	
		影森駅～三峰口駅間					

○航空関係 (国土交通省調べ：2月23日7:00時点)

- ・現時点において被害情報なし

(8) 社会福祉施設等関係（厚生労働省調べ：2月21日17:00時点）

- ・各都道府県被害状況（計413箇所）

山形県1箇所、福島県3ヶ所、群馬県212箇所、栃木県21箇所、埼玉県50箇所、東京都24箇所、神奈川県6箇所、長野県1箇所、山梨県94箇所、大分県1箇所（屋根、ビニールハウスの破損、雨漏り等。）

- ・人的被害（計3名）

群馬県で職員1名、埼玉県で職員1名、山梨県で利用者1名が転倒により負傷。

※ 孤立地域に所在する福祉施設はない。

(9) 医療施設等関係（厚生労働省調べ：2月21日17:00時点）

- ・現時点で被害情報なし。

※ 孤立地域に所在する医療施設はない。

- ・民間医療用食品事業者からの要請に基づき、ヘリコプターによる輸送調整を行った。

（2月18日、大月市、都留市の医療機関へ食料を輸送済み。）

- ・現時点で食料や医薬品について不足している病院なし。

（山梨県内の全医療施設で2月20日までの食料を確保済み。）

- ・緊急避難的な措置として、ファクシミリ処方箋による調剤を許可した。

(10) 保健衛生施設（厚生労働省調べ：2月21日17:00時点）

- ・群馬県1箇所（屋根の破損。人的被害なし。）

- ・埼玉県2箇所（雨箇所漏り。人的被害なし。）

(11) その他

○廃棄物関係（環境省調べ：2月19日18:00現在）

- ・現時点で被害情報なし

○原子力関係（原子力規制庁調べ：2月17日13:00現在）

- ・規制事務所や原発関連の被害報告なし

3. 政府の主な対応

(1) 非常災害対策本部の設置等

1) 大雪等の対応に係る関係省庁災害警戒会議を古屋内閣府特命担当大臣（防災）、西村内閣府副大臣（防災担当）の出席の下で開催し、今後の気象の見込みについて、被害状況及び各省庁の対応状況について情報共有し、警戒体制の確保について確認を行った。（2月14日12:30）

2) 大雪等の被害に係る関係省庁災害対策会議を古屋内閣府特命担当大臣（防災）、亀岡内閣府大臣政務官（防災担当）の出席の下で開催し、古屋大臣と山梨県知事のテレビ会議による被害状況等の聴取及び意見交換、気象状況及び今後の見通し、被害状況及び対応状況の共有と対策の検討を行った。（2月16日13:00）

3) 亀岡内閣府大臣政務官（防災担当）を団長とする大雪等による被害に係る政府調査団を山梨県へ派遣（2月17日）

4) 大雪等の被害に係る関係省庁災害対策会議を古屋内閣府特命担当大臣（防災）、西村内閣府副大臣（防災担当）の出席の下で開催し、気象状況及び今後の見通し、被害状況及び対応状況の共有と対策の確認を行った。

また、今般の大雪への対処につき、これまでの対応を踏まえ、関係省庁災害対策会議の機能を充実させるべく、3つの分野に関する対応班（物資輸送班、交通班、医療派遣班）を設置（2月17日13:30）

5) 大雪等の被害に係る関係省庁災害対策会議を古屋内閣府特命担当大臣（防災）、西村内閣府副大臣（防災担当）、亀岡内閣府大臣政務官（防災担当）の出席の下で開催し、政府調査団の調査報告、被害状況及び対応状況の共有と対策の確認を行った。（2月17日16:45）

6) 集落の孤立が3日を超える事態が生じていることを踏まえ、安倍内閣総理大臣の指示により、災害対策基本法（昭和36年法律第223号）第24条第1項の規定に基づき、平成26年（2014年）豪雪非常災害対策本部に格上げ設置（2月18日10:30）

7) 安倍内閣総理大臣出席のもと、非常災害対策本部第1回本部会議を実施（2月18日11:30）

安倍内閣総理大臣より

① 今後、孤立による凍死等による犠牲者を一人も出さないこと

② 自衛隊の人員やヘリ等の装備の体制を大幅に強化するとともに、警察、消防、国交省の関係機関が連携し、次の降雪にも備えて、最大限の総力を挙げて、除雪等の対応を加速させること

③ 電気、ガス、水道などのライフラインの復旧や通路の通行確保に努め、国民生活の早期改善に全力を挙げること

について指示が出された。

このことについて、災害応急対策に関する基本方針として決定。

8) 非常災害対策本部第1回本部会議において、山梨県に亀岡内閣府大臣政務官を本部長とする非常災害現地対策本部を設置することを決定し（2月18日11:30）、山梨県庁に同本部を設置。（2月18日17:00）（構成省庁等：内閣府、総務省、消防庁、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、気象庁、防衛省、山梨県警察）

9) 非常災害対策本部第1回本部会議において、埼玉県に内閣府参事官（防災担当）を室長とする政府現地災害対策室を設置することを決定し、埼玉県庁に同室を設置。（2月18日18:00）（構成省庁等：内閣府、総務省、消防庁、文部科学省、農林水産省、国土交通省、気象庁、防衛省、埼玉県警察）

- 10) 非常災害対策本部第1回本部会議において、群馬県に内閣府参事官（防災担当）を室長とする政府現地災害対策室を設置することを決定し（2月18日11:30）、群馬県庁に同室を設置。（2月18日20:30）（構成省庁等：内閣府、総務省、消防庁、文部科学省、農林水産省、国土交通省、気象庁、防衛省、群馬県警察）
- 11) 非常災害対策本部第2回本部会議を実施し、非常災害現地対策本部とのテレビ会議、政府現地災害対策室（群馬県）（埼玉県）からの報告、被害の現状及び各省庁のその後の対応状況の共有等を行った。（2月19日11:00）
- 12) 非常災害対策本部第3回本部会議を実施し、非常災害現地対策本部、政府現地災害対策室（群馬県）（埼玉県）とのテレビ会議、被害の現状及び各省庁のその後の対応状況の共有等を行った。（2月20日13:00）
- 13) 非常災害対策本部第4回本部会議を実施し、非常災害現地対策本部、政府現地災害対策室（群馬県）（埼玉県）とのテレビ会議、被害の現状及び各省庁のその後の対応状況の共有等を行った。（2月21日11:30）
- 14) 非常災害対策本部第5回本部会議を実施し、非常災害現地対策本部とのテレビ会議、政府現地災害対策室（群馬県）（埼玉県）との電話会議、被害の現状及び各省庁のその後の対応状況の共有等を行った。（2月22日11:00）

（2）自衛隊の災害派遣

○派遣の概要

要請日時	要請元	要請先	要請の概要	活動地域	撤収要請
2月15日(土) 11時20分	山梨県知事	第1師団長 (練馬)	人命救助 物資輸送	山梨県甲府市、富士吉田市、富士河口湖町、小菅村等	22日(土) 10時30分
2月17日(月) 18時30分	埼玉県知事	第1師団長 (練馬)	人命救助	埼玉県秩父市、小鹿野町、横瀬町等	23日(日) 12時00分
2月15日(土) 14時50分	群馬県知事	第12旅団長 (相馬原)	人命救助 物資輸送	群馬県高崎市、渋川市、南牧村、箕郷町等	21日(金) 09時30分
2月15日(土) 15時44分	福島県知事	第44普通科連隊長 (福島)	人命救助	福島県福島市土湯峠	15日(土) 19時45分
2月15日(土) 17時00分	福島県知事	第6特科連隊長 (郡山)	人命救助	福島県猪苗代湖付近	15日(土) 19時00分
2月15日(土) 21時48分	長野県知事	第13普通科連隊長 (松本)	人命救助 物資輸送 孤立車両の救助に係る除雪	長野県軽井沢町、筑北村、佐久市、小諸市	18日(火) 18時10分
2月16日(日) 10時14分	静岡県知事	富士学校長 (富士)	人命救助	静岡県小山町	18日(火) 12時00分
2月16日(日) 11時00分	東京都知事	第1師団長 (練馬)	人命救助	東京都奥多摩町、檜原村、青梅町	21日(金) 11時45分
2月16日(日) 13時30分	宮城県知事	第2施設団長 (船岡)	人命救助	宮城県丸森町	18日(火) 08時00分

○派遣規模等

(1) 派遣規模

人員：約 750 名（延べ約 4, 900 名）
車両：約 180 両（延べ約 980 両）
航空機： 14 機（延べ 131 機）

(2) 活動実績

救助者数：累計 73 名、患者空輸：計 3 名、
物資輸送：約 0. 7t （累計約 44. 0 t）
除雪距離：約 7. 2 km （累計約 281. 2 km）

○各県における主な活動状況（2月22日 03:00 現在）

（22日現在で災害派遣を実施中）

【山梨県】（2月22日 11:00 現在）

- (1) 派遣規模 人員 約 630 名（延べ約 3, 240 名）
車両 約 135 両（延べ約 540 両）
航空機 9 機（延べ 82 機）
- (2) 活動実績 救助者数：累計約 66 名、患者空輸：累計 3 名、物資輸送：累計約 26. 0t、除雪距離：累計約 198. 0km
- (3) 22日（金）の主な対応状況
- ・ 第1特科隊、第4施設群等により、孤立状態にある早川町内の県道、甲州市の道路（国道 411 号、県道 218 号等）において、施設器材を活用した除雪支援を実施（除雪距離：6. 9km）
 - ・ 山中湖村において、地上経路からの安否確認を実施
 - ・ 丹波山村、甲洲市、山梨市等の航空偵察
→ 22日 10:30 撤収要請

【埼玉県】

- (1) 派遣部隊 陸 自 東部方面航空隊（立川）第 32 普通科連隊（大宮）
第 1 ヘリコプター団（木更津）
- (2) 派遣規模 人員 約 75 名（延べ約 355 名）
車両 約 20 両（延べ約 70 両）
航空機 （延べ 14 機）
- (3) 活動実績 救助者数：累計 2 名、物資輸送：累計約 11. 0t
- (4) 22日（金）の主な活動状況
- ・ 秩父市三峰地域及び横瀬町において、東部方面航空隊による物資輸送（水、食料、灯油等）を実施。（物資輸送：0. 3t）
 - ・ 孤立状態にある小鹿野町（一部停電）及び同様に孤立している秩父市や飯能市の上空から航空偵察活動を実施
- （21日現在で災害派遣活動を終了）

【群馬県】

(1) 防衛省・自衛隊の対応

- a. 派遣規模 人員 (延べ約 545 名)
車両 (延べ約 125 両)
航空機 3 機 (延べ 21 機)

- b. 活動実績 救助者数：累計 5 名、物資輸送：累計約 2.11t、除雪距離：累計約 25.9km

【福島県】 (福島市)

(1) 防衛省・自衛隊の対応

- a. 派遣規模 人員 延べ約 60 名
車両 延べ 1 両

【福島県】 (郡山市)

(1) 防衛省・自衛隊の対応

第 6 特科連隊が派遣準備中のところ、救助対象の孤立車両について、交通状況が回復したことにより、孤立状態が解消されたため、同日 19 時 00 分に撤収要請。

【長野県】

(1) 防衛省・自衛隊の対応

- a. 派遣規模 人員 延べ約 240 名
車両 延べ約 70 両
- b. 活動実績 除雪距離：累計約 6.2 km

【静岡県】

(1) 防衛省・自衛隊の対応

- a. 派遣部隊 陸 自 富士教導団 (富士)
- b. 派遣規模 人員 延べ約 180 名
車両 延べ約 55 両
- c. 活動実績 除雪距離：累計約 6.1 km

【東京都】

(1) 防衛省・自衛隊の対応

- a. 派遣規模 人員 約 40 名 (延べ約 360 名)
車両 約 25 両 (延べ約 110 両)
航空機 2 機 (延べ 14 機)
- b. 活動実績 物資輸送：累計約 4.6 t、除雪距離：累計約 35.8 km、

【宮城県】

(1) 防衛省・自衛隊の対応

- a. 派遣規模 人員 延べ約 35 名
車両 延べ約 20 両
- b. 活動実績 除雪距離：累計約 9.1 km

(3) 災害救助法の適用

○2月14日からの大雪にかかる被害により、長野県、群馬県、山梨県及び埼玉県において多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受ける恐れが生じていることから、長野県、群馬県、山梨県及び埼玉県は災害救助法の適用を決定

・適用市町村

長野県： 茅野市、北佐久郡軽井沢町、諏訪郡富士見町、北佐久郡御代田町（適用日2月15日）

群馬県： 安中市（適用日2月15日）

藤岡市、多野郡上野村、多野郡神流町、甘楽郡下仁田町、甘楽郡南牧村、吾妻郡高山村、吾妻郡東吾妻町（適用日：2月17日）

沼田市（適用日2月18日）

山梨県： 甲府市、富士吉田市、都留市、大月市、韮崎市、笛吹市、上野原市、西八代郡市川三郷町、南巨摩郡早川町、南巨摩郡身延町、南都留郡忍野村、南都留郡山中湖村、南都留郡鳴沢村、南都留郡富士河口湖町、北都留郡小菅村、北都留郡丹波山村（適用日2月15日）

北杜市、甲州市、南都留郡西桂町（適用日2月18日）

南アルプス市、南都留郡道志村（適用日2月21日）

埼玉県： 秩父市、飯能市、秩父郡横瀬町、秩父郡皆野町、秩父郡長瀬町、秩父郡小鹿野町、児玉郡神川町（適用日2月17日）

・これまでにとられた措置：避難所の設置等

(4) 各省庁の対応

○内閣府の対応

- ・内閣府情報連絡室を設置(12月16日)
- ・内閣府情報対策室を設置(2月14日12:30)
- ・内閣府災害対策室を設置(2月16日13:00)
- ・災害関連情報や内閣府(防災担当)が取り組む施策などについて随時情報発信するため、Facebook ページを開設(2月16日) (<https://www.facebook.com/bosai.naikakuf>)
- ・内閣府職員1名を山梨県に派遣(2月17日)

○警察庁の対応

- ・雪害対策本部を設置(2月18日10:30)
- ・警察部隊の対応状況

	延べ人員		延べ人員		延べ人員
群馬県警察	1,516	埼玉県警察	1,200	山梨県警察	1,592
宮城県警察	219	福島県警察	48	警視庁	1,268
栃木県警察	34	千葉県警察	30	神奈川県警察	40

- ・警察部隊の救助人数： 1都7県 約200人

○消防庁の対応

- ・ 関係都道府県に対し、警戒態勢を強化すること、帰宅困難者対策に万全を期すこと等について警戒情報を発出（2月14日）
- ・ 応急対策室長を長とする災害対策室を設置（2月15日）
- ・ 消防庁次長を長とする災害対策本部設置（2月18日 12:00）
- ・ 都道府県に対し、警戒態勢を強化すること、住民等への適切な伝達と遅滞のない避難勧告等の発令及び被害状況の早期把握等について警戒情報を発出（2月22日 10:50）
- ・ 都道府県に対し、地元放送局等の協力や地方公共団体のホームページ等の活用による住民等への周知徹底について警戒情報（続報）を発出（2月22日 14:00）

【消防防災ヘリコプターの活動状況】

- ・ 9都県（宮城県、栃木県、群馬県、埼玉県、東京都、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県）において、10航空隊 13機が出動
- ・ 合計 151 件
（内訳）
 - 救助事案 49 件 救助人員 80 名
 - 救急事案 48 件 搬送人員 62 名
 - 情報収集活動 23 件
 - 物資・人員搬送 31 件

【広域航空消防応援活動（消防法消防組織法第44条第1項に基づく消防庁長官の求め）の状況】

<2月15日>

- ・ 山梨県甲府市古閑町精進湖線において雪崩が発生し、道路が寸断され男性4名が孤立した事案に対し、横浜市消防航空隊が出動し、男性4名を救出（15:46 救出完了）

<2月16日>

- ・ 山梨県小菅村において透析患者1名を搬送する必要があるため、横浜市消防航空隊が出動し、山梨県甲府市内の病院まで搬送を実施（12:35 搬送完了）。

<2月17日>

- ・ 山梨県富士吉田市の富士山登山道中野茶屋～馬返しの間において男性1名、女性1名が遭難した事案に対し、長野県防災航空隊が出動し、2名を救出、同市内の病院まで搬送を実施（7:56 搬送完了）
- ・ 山梨県大月市において透析患者2名を搬送する必要があるため、静岡県防災航空隊が出動し、2名を救出、同市内の病院まで搬送を実施（15:37 搬送完了）

<2月19日>

- ・ 山梨県笛吹市一宮町の孤立地区に対し、横浜市消防航空隊が出動し、医薬品の搬送を実施（12:37 搬送完了）
- ・ 山梨県山梨市三富の孤立地区に対し、横浜市消防航空隊が出動し、灯油及び食料の搬送を実施（13:01 搬送完了）

- ・山梨県身延町の孤立地区に対し、静岡県防災航空隊が出動し、灯油の搬送を実施（15:35 搬送完了）
- ・山梨県富士吉田市山中湖村の孤立地区に対し、横浜市消防航空隊が出動し、食料の搬送を実施（14:48 搬送完了）
- ・山梨県西八代郡市川三郷町の孤立地区に対し、長野県防災航空隊が出動し、灯油及び食料の搬送を実施（15:28 搬送完了）
- ・山梨県大月市七保町の孤立地区に対し、横浜市消防航空隊が出動し、灯油及び食料の搬送（16:51 搬送完了）及び急病人 1 名の救出、同市内の病院まで搬送を実施（16:59 搬送完了）
- ・山梨県甲州市大和村の孤立地区に対し、静岡県防災航空隊が出動し、灯油及び食料の搬送を実施（17:20 分搬送完了）

<2月20日>

- ・山梨県甲府市黒平町及び高城町の孤立地区に対し、横浜市消防航空隊が出動し、急病人 1 名の救出（11:13 救出完了）及び医薬品の搬送を実施（13:05 搬送完了）
- ・山梨県南巨摩郡早川町の孤立地区に対し、横浜市消防航空隊が出動し、情報収集を実施（15:34~17:11）
- ・山梨県南巨摩郡早川町の孤立地区に対し、静岡県防災航空隊が出動し、急病人 1 名を救出、同郡内の病院まで搬送を実施

<2月21日>

- ・山梨県甲州市の孤立地区に対し、横浜市消防航空隊が出動し、情報収集を実施

<2月22日>

- ・山梨県甲州市の孤立地区に対し、横浜市消防航空隊及び長野県防災航空隊が出場し、7名を救出

○海上保安庁の対応

- ・政府の「平成 26 年（2014 年）豪雪非常災害対策本部」設置を踏まえ、本庁警備救難部環境防災課に「平成 26 年（2014 年）豪雪非常災害海上保安庁連絡室」を設置。（2 月 18 日 10:30）
- ・気象警報等に留意し、随時、即応態勢をとり、情報収集を実施

○防衛省の対応

- ・防衛大臣指示（2 月 17 日 9:55）
 - ①救援活動にあたっては、人命救助を第一としつつ、自治体からのニーズを踏まえ、関係部隊間で協力し迅速かつ効果的な活動を行うこと。
 - ②天候の変化に備え、関係機関と情報を共有、連携し、新たな災害派遣要請に即応できるよう所要の準備を整えること。
- ・非常災害対策本部における内閣総理大臣指示事項を踏まえ、防衛大臣から、災害派遣部隊の拡充を指示（2 月 18 日 12:00）

- ①全体として約 1,000 名規模で対応
- ②ヘリコプターを活用した物資輸送ネットワーク
- ③除雪促進のための施設器材の拡充

○金融庁の対応

- ・災害救助法の適用決定を受け、長野県内の関係金融機関等に対し、日本銀行と財務省関東財務局長野財務事務所の連名で「2月14日からの大雪にかかる災害に対する金融上の措置について」を発出し、預金の払戻時の柔軟な取扱い等、被災者の便宜を考慮した適時的確な措置を講ずるよう要請（2月16日）
- ・災害救助法の適用決定を受け、群馬県内の関係金融機関等に対し、日本銀行と財務省関東財務局前橋財務事務所の連名で「2月14日からの大雪にかかる災害に対する金融上の措置について」を発出し、預金の払戻時の柔軟な取扱い等、被災者の便宜を考慮した適時的確な措置を講ずるよう要請（2月16日）
- ・災害救助法の適用決定を受け、山梨県内の関係金融機関等に対し、日本銀行と財務省関東財務局甲府財務事務所の連名で「2月14日からの大雪にかかる災害に対する金融上の措置について」を発出し、預金の払戻時の柔軟な取扱い等、被災者の便宜を考慮した適時的確な措置を講ずるよう要請（2月17日）
- ・災害救助法の適用決定を受け、埼玉県内の関係金融機関等に対し、日本銀行と財務省関東財務局の連名で「2月14日からの大雪にかかる災害に対する金融上の措置について」を発出し、預金の払戻時の柔軟な取扱い等、被災者の便宜を考慮した適時的確な措置を講ずるよう要請（2月17日）

○総務省の対応

- ・災害救助法の適用を受けた地域を告知先とする無線局免許人に対し、電波利用料債権の催促状及び督促状の送付を停止する措置を実施（2月17日：長野県茅野市、北佐久郡軽井沢町、諏訪郡富士見町、北佐久郡御代田町、群馬県安中市、山梨県甲府市、富士吉田市、都留市、大月市、韮崎市、笛吹市、上野原市、西八代郡市川三郷町、南巨摩郡早川町、南巨摩郡身延町、南都留郡忍野村、南都留郡山中湖村、南都留郡鳴沢村、南都留郡富士河口湖町、北都留郡小菅村、北都留郡丹波山村、埼玉県秩父市、飯能市、秩父郡横瀬町、秩父郡皆野町、秩父郡長瀬町、秩父郡小鹿野町、児玉郡神川町）
 - （2月18日：群馬県藤岡市、藤岡市、多野郡上野村、多野郡神流町、甘楽郡下仁田町、甘楽郡南牧村、吾妻郡高山村、吾妻郡東吾妻町、沼田市、山梨県北杜市、甲州市、南都留郡西桂町）
- ・下記事業者から基地局の開設の申請があり、臨機の措置により免許。
 - N T T ドコモ 静岡市清水区宍原で可搬型基地局開設（2月18日）
 - 岐阜県恵那市串原町で車載基地局開設（2月18日）→岐阜県恵那市上矢作町で車載基地局開設（2月19日）

KDDI	愛知県豊根村下黒川で移動無線車開設(2月16日)→静岡県静岡市清水区穴原で移動無線車開設(2月18日) 愛知県豊田市稲武町で移動無線車開設(2月17日)→廃止 愛知県設楽町田口で移動無線車開設(2月18日)→廃止
ソフトバンク	愛知県豊根村下黒川で移動無線車開設(2月16日)→愛知県豊根村上黒川で移動無線車開設(2月18日)→廃止 愛知県豊根村坂宇場で移動無線車開設(2月16日)→岐阜県恵那市上矢作町で移動無線車開設(2月18日) 愛知県豊根村富山で移動無線車開設(2月16日)→廃止

○厚生労働省の対応

- ・災害により被災した要援護障害者等への適切な対応について、都道府県あてに通知(2月17日)
- ・厚生労働省災害対策本部設置(2月18日12:10)
- ・第1回厚生労働省災害対策本部会議実施(2月18日17:30)
- 【雇用保険の特例】(2月21日17:00現在)
 - ・災害救助法の適用を受け、災害の影響を受けて事業所が休業する場合に一時的な離職を余儀なくされた方に対して雇用保険失業等給付(基本手当)を支給する特別措置を実施。
- 【透析患者への対応】(2月21日17:00現在)
 - ・透析医療機関については、現時点で被害情報なし。
 - ・大雪の影響により孤立した透析患者については、防災ヘリ等により搬送。
山梨県(3名)、群馬県(5名)、埼玉県(4名)
- 【重症難病患者等】(2月20日18:00現在)
 - ・停電世帯で人工呼吸器装着患者がいないことを確認。(埼玉県、山梨県、長野県)
 - ・群馬県内の人工呼吸器装着患者は、停電時にバッテリー等で対応。現在、停電復旧済み。
 - ・在宅酸素や人工呼吸器等の提供体制について、群馬県、埼玉県、山梨県、長野県及びメーカー等関係団体に照会したところ、応援要請等はなし。引き続き定期的な情報収集及び対応を依頼。
- 【妊産婦への対応】(2月20日18:00現在)
 - ・周産期母子医療センターにおける診療制限なし。(群馬県、埼玉県、山梨県、長野県)
- 【血液製剤の供給、献血の実施状況について】(2月21日17:00現在)
 - ・通常の血液製剤の搬送体制が困難な地域で、下記方法により対応
 - 2月15日 羽田空港から富山空港経由で長野県へ血液製剤を搬送
 - 2月16日 上記方法により、長野県に加えて山梨県にも血液製剤を搬送

2月17日 上記方法により、長野県に血液製剤を搬送

ヘリコプターを利用して、山梨県・群馬県に血液製剤を搬送

2月18日 陸路による血液製剤の配送を再開

- ・2月21日時点で、適正在庫量（一日の血液使用量の概ね3日分の在庫）を下回っているブロックなし（ブロック内で調整）
- ・2月21日時点で、献血を中止している採血所はなし。（2月21日は、移動献血車による献血は3箇所（山梨2箇所、長野1箇所）中止

【その他】

- ・各市町村社会福祉協議会が災害ボランティアセンターを設置

群馬県：前橋市、高崎市

埼玉県：秩父市、小鹿野町

山梨県：甲府市、富士吉田市、都留市、山梨市、大月市、南アルプス市、北社市、
笛吹市、上野原市、甲州市、中央市、富士川市、富士河口湖町、山中湖
村

長野県：軽井沢町

静岡県：小山町

○財務省の対応

- ・長野県、群馬県、山梨県、長野市、松本市、飯田市、伊那市、上田市、軽井沢町、安中市に対し、関東財務局から利用可能な国有財産（未利用地及び国家公務員合同宿舎等）のリストを情報提供（2月17日）
- ・平成26年2月14日からの大雪による災害を危機認定し、日本政策金融公庫から指定金融機関（日本政策投資銀行、商工組合中央金庫）を通じた危機対応融資の対象に追加、財務省、中小企業庁及び農林水産省の連名で指定金融機関に対して同内容の通知文書を発出（2月18日）
- ・災害救助法の適用を踏まえ、長野県、群馬県、山梨県、埼玉県に係る被災中小企業者への対応として、窓口における親身な対応、資金の円滑な融通等を要請する通知文書を、財務省、中小企業庁等の連名で日本政策金融公庫等に対して発出（2月18日）

○文部科学省の対応

- ・全国の都道府県教育委員会に対し、今後の気象情報に十分注意し、早めの帰宅を促すなど、児童生徒等の安全確保に万全を期すよう要請（2月14日13:40）
- ・全国の学校法人に対し、今後の気象情報に十分留意し、学生・教職員等の安全確保に努めるよう要請（2月14日17:11）

- ・全大学に対し、「大雪により影響を受けた受験生等への配慮について（依頼）」を
発出し、大雪の影響により、予定された大学入学者選抜実施日に受験できなかった
受験生への配慮等を要請（2月17日）
（参考：http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/senbatsu/1344306.htm）
- ・平成26年豪雪文部科学省災害応急対策本部（本部長：大臣官房長）を設置（2月18
日12:30）
- ・各都道府県教育委員会等に対し、「大雪等により影響を受ける受験生への配慮につ
いて（依頼）」を発出し、高等学校等の入学者の選抜の実施に際し、大雪等により
影響を受ける受験生に対する配慮を要請（2月18日）
- ・平成26年豪雪文部科学省災害応急対策本部会議を開催（同年2月17日17:30）
- ・各都道府県等に対し、「大雪等により影響を受ける受験生への配慮について（依頼）」
を発出し、専修学校及び各種学校の入学者の選抜の実施に際し、大雪等により影響
を受ける受験生に対する配慮を要請（2月19日）
- ・全国の都道府県教育委員会に対し、防災態勢の強化を図るとともに、なだれや落雪
等による被害防止のため、児童生徒等の安全確保及び施設の安全確保等に万全を期
すよう要請（2月19日14:40）
- ・全国の都道府県教育委員会に対し、防災態勢の強化を図るとともに、なだれや落雪
等による被害防止のため、児童生徒等の安全確保及び施設の安全確保等に万全を期
すよう改めて要請（2月21日16:00）

○農林水産省の対応

- ・省内各局庁からなる連絡会議を開催し、政府全体の対策会議の内容を徹底（2月17
日）
- ・今般の大雪による被災農業者等に対する農業共済制度及び災害復旧資金の迅速かつ
的確な対応について、地方公共団体及び関係金融機関等に対する要請通知を発出（2
月17日）
- ・積雪及び寒害に伴う園芸作物等の被害防止に向けた当面の対応について通知を発出
（2月17日）
- ・災害救助法が適用された長野県、群馬県、山梨県の関係金融機関に対し、通帳等を
紛失した預貯金者等に対する応急措置の要請通知を発出（2月17日）
- ・関係部局担当官（経営局及び生産局）を現地（埼玉県下）に派遣し、被害の実態を
把握（2月18日）
- ・農林水産大臣を本部長とする「大雪被害に関する農林水産省緊急災害対策本部」の
設置及び第1回会合を開催（2月18日）
- ・降積雪期及び融雪期における森林・林業・木材産業に係る災害の未然防止と早期対
応等について通知を発出（2月18日）
- ・関東農政局長を本部長とする「大雪被害に関する関東農政局緊急災害対策本部」の
設置及び第1回会合を開催（2月18日）

- ・災害救助法が適用された埼玉県の関係金融機関に対し、通帳等を紛失した預貯金者等に対する応急措置の要請通知を发出（2月18日）
- ・直轄工事受注企業に対する除排雪対策等への協力要請について通知を发出（2月18日）
- ・省内の関係局庁連絡会議（第2回）を開催し、現地（埼玉県下）派遣の報告及び今後の対応を徹底（2月19日）
- ・国発注の森林土木工事等受注企業に対する除排雪対策等の協力要請について森林管理局に通知（2月19日）
- ・全国森林組合連合会に対し、除排雪業務等への協力を要請（平成26年2月20日）
- ・横山農林水産大臣政務官が被害状況の視察と知事との意見交換のため群馬県へ出張（2月21日）
- ・国営土地改良事業における除排雪対策等に関する情報提供について通知を发出（2月21日）
- ・大雪被害等により倒壊した生産施設の廃材置き場等の敷地に供するために行う農地転用等の取扱いについて通知を发出（2月21日）

○経済産業省の対応

- ・経済産業省平成26年（2014年）豪雪非常災害対策本部を設置。また、関係部局による幹事会を開催。（2月18日）

【産業保安関係】

- ・豪雪非常災害対策本部における総理指示を受けて、電力事業者に対して、停電解消に向けた作業に全力を挙げることを要請（2月18日）

【燃料関係】

- ・内閣府、全石連等と連絡体制を構築済み。あわせて、山梨県内の中核SSに電話で状況確認。（2月16日）
- ・孤立地域の状況を確認し、石油製品の供給不足が一両日中に懸念される、山梨県富士吉田市、都留市、山中湖村、身延町、北杜市の全SSの在庫状況について調査し、内閣府物資輸送班に石油製品の輸送に必要な道路の除雪状況・開通見込等の確認を依頼。これを元に、供給不足が懸念される地域において、早期配達が可能と目されるSS情報を石油元売会社に連絡し、当該地域に対する早期の配達を要請。
- ・石油元売会社に早期配達要請地域への配達状況の報告を求め、ローリーによる石油製品の入荷状況の確認を開始。
- ・NEXCO 中日本及び内閣府防災と上記の情報共有を図るとともに、ローリーを緊急車両として扱うよう調整。手続の簡略化を含めて、高速道路における石油の円滑な運送を連携して支援。（2月17日）
- ・孤立地域からの燃料供給要請に備え、空輸の可能性を含めた配達方法についての検討を開始。あわせて山梨県以外の都道府県のSSの在庫状況等についても全石連等を通じて確認を継続。（2月18日）

- ・供給不安が懸念される地域を含む山梨県内 SS に対して、2 月 18 日、19 日の両日でハイオク 120KL、レギュラー1,340KL、軽油 460KL、灯油 838KL を入荷。2 月 20 日にはハイオク 28KL、レギュラー302KL、軽油 58KL、灯油 158KL の入荷を予定。
- ・JX 甲府油槽所への鉄道による石油製品の搬入を 2 月 20 日より再開。(2 月 19 日)
- ・石油元売会社による SS への石油製品配送については、概ね通常の物流が回復。(2 月 20 日)

【製造業関係】

- ・製造業の各業界団体等を通じて、各企業の被害状況やサプライチェーンへの影響を調査。輸送網の寸断から部品納入が遅れ、自動車等の生産が停止したが、概ね稼働再開。一部素材業界では建屋が損傷し復旧に時間を要する工場もある。引き続き、業界団体等にサプライチェーンや物流の回復状況の情報収集を依頼。(2 月 20 日)

【流通関係】

- ・小売業においては、2 月 15 日を中心に閉店店舗が発生した他、山梨県を中心にその後も生鮮食品等の品薄状態が継続したが、17 日夜以降の道路状況の改善を受けて解消の方向。コンビニ大手企業は、2 月 17 日、18 日、19 日、20 日に山梨県、長野県、群馬県に一部物資をヘリコプター輸送。流通関係団体等を通じて情報収集を実施。(2 月 18 日、19 日、20 日)

【中小企業関係】

- ・報道によると、東京都八王子市八幡町商店街、埼玉県熊谷市大露地商店街、群馬県高崎市中央銀座商店街、栃木県日光市今市地区中央市街地で、それぞれアーケードの損壊が発生。その他の地域も含め、被害状況について、関東経済産業局、商工会議所、商工会に情報収集を依頼(2 月 17 日)
- ・平成 26 年 2 月 14 日からの大雪による災害に関して長野県、群馬県、山梨県、埼玉県に災害救助法が適用されたことを踏まえ、被災中小企業者対策として、特別相談窓口の設置、災害復旧貸付の適用、既往債務の返済条件緩和等、小規模企業共済災害時即時貸付の適用の措置を講じた。(2 月 18 日)

【電力、ガス事業者関係】

- ・平成 26 年 2 月 14 日からの大雪による被害に関して、埼玉県秩父市及び飯能山市、山梨県上野原市において被災したガスの需要家からの申出に応じ、支払期限の延長、不使用月の料金免除、臨時ガス工事費の免除する特別措置の認可を行った。(2 月 18 日及び 20 日)
- ・平成 26 年 2 月 14 日からの大雪による被害に関して、長野県、群馬県、山梨県及び埼玉県の災害救助法適用市町村とその隣接する地域において被災した電気の需要家からの申出に応じ、支払期限の延長、不使用付きの料金免除、工事費負担金の免除、臨時工事費の免除、使用不能設備に相当する基本料金の免除、引込線等取付位置変更に係る費用の免除する特別措置の認可を行った。(2 月 18 日及び 20 日)

○国土交通省の対応

- ・本省非常体制（2月18日10:30）
- ・国土交通省災害対策連絡調整会議を開催し、今後の気象状況と対応について確認。（2月14日13:30）
- ・国土交通省豪雪対策本部会議を開催し、今後の気象状況と対応について確認。（2月17日12:45）
- ・国土交通省豪雪非常災害対策本部設置（2月18日10:30）
- ・国土交通省豪雪非常災害対策本部会議を開催し、今後の気象状況と対応について確認。（2月18日13:00）
- ・国土交通省災害対策連絡調整会議を開催し、今後の気象状況と対応について確認。（19日13:30）
- ・大雪等被害に係る現地対策本部（山梨県）に職員2名を派遣（2月18日～）。また、19日からは6名に、21日からは8名に体制強化。更に雪氷専門家を職員1名、土木研究所より1名派遣（2/21～）
- ・大雪等被害に係る現地対策班（埼玉県）に職員2名を派遣（平成26年2月19日～）
- ・大雪等被害に係る現地対策班（群馬県）に職員3名を派遣（平成26年2月19日～）
- ・空港等のアクセスルートを確保する体制を強化（2月14日14:00 関係6局で調整）

【TEC-FORCE 等の派遣】

- ・北海道開発局より北海道オホーツク振興局、釧路総合振興局、網走市、羅臼町、標津町、斜里町、大空町ヘリエゾンを延べ53人・日派遣し、自治体からの要望等に関する調整等を実施。（2/17～2/20）
- ・東北地方整備局より秋田県横手市ヘリエゾンを2名派遣し、自治体からの要望等に関する調整等を実施。（1/27）
- ・東北地方整備局より宮城県丸森町ヘリエゾンを延べ4人・日派遣し、自治体からの要望等に関する調整等を実施。（2/18～2/20）
- ・関東地方整備局より山梨県ヘリエゾンを延べ4人・日、TEC-FORCEを1人・日、長野県ヘリエゾンを延べ3人・日派遣し、自治体への必要な応援及び調整を実施。（2/15～2/18）
- ・北陸地方整備局より山梨県へ TEC-FORCE を延べ 85人・日派遣し、除雪支援を実施。（2/16～2/21）
- ・北陸地方整備局より山梨県へ TEC-FORCE を19名を派遣し、除雪支援を実施。（2/22）
- ・中部地方整備局より静岡県、御殿場市、小山町、愛知県豊根村等ヘリエゾンを延べ30人・日派遣し、自治体への必要な応援に関する調整等を実施。（2/17～2/19）
- ・中部地方整備局より群馬県及び静岡県御殿場市へ TEC-FORCE を延べ 23人・日派遣し、除雪支援し、除雪支援を実施。（2/18～2/21）
- ・中部地方整備局より群馬県へ TEC-FORCE を9名派遣し、除雪支援を実施。（2/22）
- ・九州地方整備局より熊本県高森町ヘリエゾンを延べ2人・日派遣し、自治体への必要な応援に関する調整等を実施。（2/19～2/20）
- ・土木研究所雪崩・地すべり研究センターより国道48号（宮城県）の雪崩被災箇所へ雪氷災害専門家を6人・日派遣（2/16～17、2/19））※2/24～ 2名派遣予定
- ・土木研究所雪崩・地すべり研究センターより県道（埼玉県）の雪崩被災箇所へ雪氷災害専門家を2人・日派遣（2/21）

- ・土木研究所雪崩・地すべり研究センターより山梨県の雪崩発生箇所へ雪氷災害専門家を2人・日派遣(2/22~23)
- ・土木研究所雪崩・地すべり研究センターより群馬県の雪崩発生箇所へ雪氷災害専門家を2人・日派遣(2/22)
- ・本省、関東地方整備局、国土技術総合研究所及び建築研究所より埼玉県富士見市へ専門家5人・日を派遣。(2/17)
- ・本省、関東地方整備局、国土技術総合研究所及び建築研究所より東京都三鷹市へ専門家4人・日を派遣。(2/18)
- ・本省、関東地方整備局、国土技術総合研究所及び建築研究所より東京都青梅市へ専門家4人・日を派遣。(2/21)

【雪捨て場としての河川敷地の活用】

- ・市町村等から要請を受け、新たな雪捨て場の確保や面積の拡大など、これまでに、北海道や東北地方等の直轄河川で、340箇所(約457ヘクタール)の河川敷地を雪捨て場として活用。(例年比で約1割増)(2月23日現在)
- ・市町村等に対して、雪捨て場に活用できる河川敷地について情報提供を実施。

【機械の支援・災害出動等】(2月22日7:00現在)

機械名	北海道 開発局	東北地整	関東地整	北陸地整	中部地整	九州地整	合計
除雪トラック						1	1
除雪グレーダ		2					2
ロータリ除雪車	1	1			4		6
ロータリ除雪車 (車歩道兼用)		1	1	12	6		20
除雪ドーザ					2		2
歩道除雪車			3		2		5
ダンプトラック					2		2
合計	1	4	4	12	16	1	38

○国土地理院の対応

- ・警戒体制(2月18日11:20)

○気象庁の対応

- ・気象庁本庁非常体制(2月18日10:30)
- ・気象庁長官を本部長とする気象庁災害対策本部を設置し、本部会議を実施(2月18日~)